

功績賞(連名用)事業推進部

|    |                            |
|----|----------------------------|
| 表題 | 日本薬剤師会学術大会併設IT機器出展規模拡大への貢献 |
|----|----------------------------|

|            |                  |
|------------|------------------|
| 氏名1 (よみがな) | 西村 寿夫 (にしむら ひさお) |
| 所属委員会1     | 日薬展示委員会          |
| 役職1        | 副委員長             |
| 勤務先1       | 東日本メディコム(株)      |



|            |                   |
|------------|-------------------|
| 氏名2 (よみがな) | 大作 はる美 (おおさく はるみ) |
| 所属委員会2     | 日薬展示委員会           |
| 役職2        | 副委員長              |
| 勤務先2       | ウィーメックス(株)        |



|            |                  |
|------------|------------------|
| 氏名3 (よみがな) | 山本 祐樹 (やまもと ゆうき) |
| 所属委員会3     | 日薬展示委員会          |
| 役職3        | 副委員長             |
| 勤務先3       | (株)ユニケソフトウェアリサーチ |



## 功績賞(連名用)

### 推薦理由（受賞理由）

1. 第57回日本薬剤師会学術大会併設IT機器展示(埼玉県さいたま市)において、埼玉県薬剤師会との交渉等を経て、出展会場内のJAHIS出展エリア確保増に寄与した。結果、JAHISとして出展社数20社(フリーブース：460㎡、スタンダードブース：27小間)を確保できた。特にフリーブースにおいては、過去最大規模であった第50回東京大会を超える出展規模(東京大会フリーブース：420㎡)となった事により、大会参加者の動員に大きく貢献できた。
2. 本大会では日本薬剤師会からの依頼により、電子処方箋のデモンストレーション出展募集への協力依頼があり、出展各社への案内発信等を行い、3社の募集を集めた。IT機器展示会場では、日本医師会等共同で医科システムと調剤システムを電子処方箋管理サーバのテスト運用環境を用いて連携し、電子処方箋の発行(医療機関)、受付(薬局)、調剤結果の登録(薬局)、調剤結果の閲覧(医療機関)という一連の流れのデモンストレーションを実施した。多くの来場者が電子処方箋に対する一連の流れが確認できた事で大変盛況となり、関係団体に対しJAHISのプレゼンスを高める事が出来た。
3. 並行して、「第58回日本薬剤師会学術大会併設IT機器展示(京都府京都市)」、「第59回日本薬剤師会学術大会併設IT機器展示(新潟県新潟市)」に向けて、京都府薬剤師会や新潟県薬剤師会へアプローチを行い、来年度以降の委託継続の足掛かりを作った。

## 功績賞(個人用)

|           |                                      |
|-----------|--------------------------------------|
| 表題        | HIMSS調査報告書執筆・編集・公開によるJAHIS国際活動拡大への貢献 |
| 氏名 (よみがな) | 井出 大介 (いで だいすけ)                      |
| 所属委員会     | 国際標準化委員会                             |
| 役職        | 副委員長                                 |
| 勤務先       | 日本アイ・ビー・エム(株)                        |



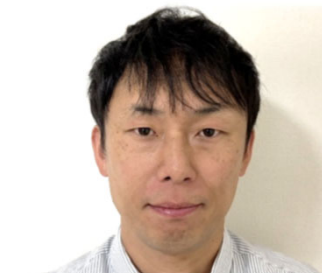
### 推薦理由(受賞理由)

- 2024年3月に米国オーランドで開催されたHIMSS24に現地参加し、医療従事者、IT専門家、政策立案者等によるセッションを受講・学習し、調査報告書を自ら執筆するとともに、自らを含む5名の執筆者による原文のとりまとめや編集に貢献した。(報告書作成期間:2024年4月~7月)
- 149ページに及ぶ調査報告書は、初稿作成→クロスチェック→マージ→最終校閲→発行というプロセスで作成したが、所属企業が異なる5名の執筆者が効果的に高品質な作業を行うことができたのは、クラウド上にプロセス毎の作業スペースを設定し、提供してくれた井出氏の貢献が大きい。
- 調査報告書には、米国を中心とした医療情報システムの最新技術動向や課題、相互運用性、最近3年間のHIMSSの変遷等が記載されており、JAHISホームページ※で公開されている。この公開によって、JAHIS会員をはじめ、医療情報関係者にも活用されることが大いに期待される。(※JAHISホームページトップ>部会情報>標準化推進部会>国際活動)
- HIMSS開催地にて、産・学・官とのネットワーキング強化を行い、JAHISのプレゼンス向上にも貢献した。なお、井出氏は2025年3月に米国ラスベガスで開催されたHIMSS25にも現地参加しており、報告書は2025年8月に公開予定で作成中。

# JAHIS 部会名:標準化推進部会

## 奨励賞(連名用)

|            |                                       |  |  |
|------------|---------------------------------------|--|--|
| 表題         | 国際エキスパートとしてのHIMSS参加によるJAHIS国際活動拡大への貢献 |  |  |
| 氏名1 (よみがな) | 雨面 晴好 (あまづら はるよし)                     |  |  |
| 所属委員会1     | 国際標準化委員会                              |  |  |
| 役職1        | 委員                                    |  |  |
| 勤務先1       | セコム(株)                                |  |  |
| 氏名2 (よみがな) | 永瀬 和哉 (ながせ かずや)                       |  |  |
| 所属委員会2     | 国際標準化委員会                              |  |  |
| 役職2        | 委員                                    |  |  |
| 勤務先2       | 日本光電工業(株)                             |  |  |
| 氏名3 (よみがな) | 高尾 友美 (たかお ともみ)                       |  |  |
| 所属委員会3     | 国際標準化委員会                              |  |  |
| 役職3        | 委員                                    |  |  |
| 勤務先3       | 日本光電工業(株)                             |  |  |



## 奨励賞(連名用)

### 推薦理由（受賞理由）

#### 1. 雨面氏・永瀬氏

2024年3月に国際エキスパート就任後初となるHIMSS24（米国 オーランド）に現地参加し、JAHISの国際活動拡大に貢献した。現地にて、医療従事者、IT専門家、政策立案者等によるセッションを受講・学習し、HIMSS24調査報告書（作成期間：2024年4月～7月）の執筆を担当した。報告書は国際標準化委員会での発表後、JAHISホームページ※でも公開されている。（※JAHISホームページトップ>部会情報>標準化推進部会>国際活動）

2025年3月にはHIMSS25（米国 ラスベガス）にも現地参加し、調査報告書を執筆中である（HIMSS25調査報告書は2025年8月に公開予定）。

また、HIMSS開催地にて、産・学・官とのネットワーキング強化を行い、JAHISのプレゼンス向上にも貢献している。

#### 2. 高尾氏

2024年5月に国際エキスパート就任後初となるHIMSS EU24（イタリア ローマ）に現地参加し、JAHISの国際活動拡大に貢献した。現地にて、医療従事者、IT専門家、政策立案者等によるセッションを受講・学習し、報告書を作成した。報告書は国際標準化委員会での発表後、JAHIS会員向けアーカイブ※にも掲載されている。

（※JAHIS会員ページ>ファイル>アーカイブ>JAHISアーカイブ>海外報告書>2024\_HIMSS\_EU）

奨励賞(個人用)

|           |                   |
|-----------|-------------------|
| 表題        | 女性活躍セミナー パンフレット刷新 |
| 氏名 (よみがな) | 廣田 有貴 (ひろた ゆき)    |
| 所属委員会     | 女性活躍タスクフォース       |
| 役職        | メンバー              |
| 勤務先       | (株) T M J         |



推薦理由 (受賞理由)

1. 2023年度、2024年度の女性活躍セミナーにおいて、セミナーのパンフレット作成を担当し、各メンバーの意見を取り入れながら、自社のデザイン専門家にも協力を仰ぎ、従来のデザインを刷新した。色や文字のサイズなどユニバーサルデザインを採用したパンフレットは、多くの会員や参加者から大好評で、セミナー勧誘に大きく貢献した。
2. グループ交流会においても、参加者の自由なディスカッションに積極的に加わり、参加者の悩みに共感し、質問にも真剣に応え、JAHISでの活動の有効性のPRに大いに貢献した。

## 功績賞(個人用)

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| 表題        | 絵本「ぐるぐるデータのおくりもの」制作 |
| 氏名 (よみがな) | 辻 雅美 (つじ まさみ)       |
| 所属委員会     | 絵本製作TF              |
| 役職        | サブリーダー              |
| 勤務先       | 日本事務器(株)            |



### 推薦理由(受賞理由)

1. JAHIS 創立30周年事業として企画された、絵本TFにおいて、サブリーダーとして絵本制作を牽引し、“絵本制作”というJAHISで先例のないプロジェクトに挑み、スケジュール通り絵本を完成させた。

「データ循環型社会」というキーワードのみを頼りに作業を開始し、TFメンバー間の意見調整、出版社との折衝、作家とのコミュニケーションなど、同時並行的に発生する複数事柄に対して、誠実に対応しプロジェクトを完遂した。絵本制作は“JAHIS活動を国民に対して普及させる”という新たな試みに対して、一つの手法を示すものとなった。

## 奨励賞(個人用)

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 表題        | 医療情報システム入門コーステキスト作成新手法導入と精度向上 |
| 氏名 (よみがな) | 守本 拓人 (もりもと たくと)              |
| 所属委員会     | 企画委員会                         |
| 役職        | 委員                            |
| 勤務先       | 富士通 J a p a n (株)             |



### 推薦理由 (受賞理由)

1. 医療情報入門コースのテキスト見直し(第1単元、第2単元)において、テキストデータからのAI音声データ作成ソフトを活用し、各ページの音声での解説を実現し、今後の資料更新時の負荷を大幅に軽減できる環境を構築した。  
AI音声データ作成ソフトは、イントネーションや話すときの速さなどの編集が重要であり、更に事前に指定されている講義時間内に説明が収まるよう文章表現などの調整を根気よく行う必要があるが、一連の作業をチームリーダーとして牽引した。  
今回の成果として、録音時の状況や音声の大きさ、声色の違いによる聞き手の違和感も軽減でき、またページ毎に講師を変えることもできるため、来年度以降は解説内容の変更に合わせて音声ファイルの差し替えのみで対応が可能となる。

## 功績賞(グループ用)

|    |                       |
|----|-----------------------|
| 表題 | JAHIS 2030ビジョン（改訂版）発行 |
|----|-----------------------|

| No. | 氏名（よみがな）         | 所属委員会 | 役職 | 勤務先               |
|-----|------------------|-------|----|-------------------|
| 1   | 新里 正則（にいさと まさのり） | 企画委員会 | 委員 | （株）シーエスアイ         |
| 2   | 守本 拓人（もりもと たくと）  | 企画委員会 | 委員 | 富士通 J a p a n（株）  |
| 3   | 中田 英男（なかた ひでお）   | 企画委員会 | 委員 | 日本電気（株）           |
| 4   | 山内 俊幸（やまうち としゆき） | 企画委員会 | 委員 | 富士通 J a p a n（株）  |
| 5   | 荻野 康晴（おぎの やすはる）  | 企画委員会 | 委員 | 富士通 J a p a n（株）  |
| 6   | 田村 勝則（たむら かつのり）  | 企画委員会 | 委員 | ウィーメックス（株）        |
| 7   | 下山 赤城（しもやま あかぎ）  | 企画委員会 | 委員 | 日本アイ・ビー・エム（株）     |
| 8   | 木戸 須美子（きど すみこ）   | 企画委員会 | 委員 | キャノンメディカルシステムズ（株） |
| 9   | 光城 元博（みつぎ もとひろ）  | 企画委員会 | 委員 | 富士フイルム（株）         |
| 10  | 中光 敬（なかみつ たかし）   | 企画委員会 | 委員 | （株）NTTデータ         |

# 部会名:企画委員会

## 功績賞(グループ用)

|    |                       |
|----|-----------------------|
| 表題 | JAHIS 2030ビジョン（改訂版）発行 |
|----|-----------------------|

| No. | 氏名（よみがな）         | 所属委員会 | 役職   | 勤務先               |
|-----|------------------|-------|------|-------------------|
| 11  | 田中 利夫（たなか としお）   | 企画委員会 | 委員   | キャノンメディカルシステムズ(株) |
| 12  | 新垣 淑仁（あらかき よしひと） | 企画委員会 | 委員   | 日本電気(株)           |
| 13  | 並川 寛和（なみかわ ひろかず） | 企画委員会 | 委員   | 日本電気(株)           |
| 14  | 福間 衡治（ふくま こうじ）   | 企画委員会 | 委員   | 日本電気(株)           |
| 15  | 国分 令典（こくぶん よしのり） | 企画委員会 | 副委員長 | (株)日立製作所          |
| 16  | 西村 剛敏（にしむら たけとし） | 企画委員会 | 委員長  | ウィーメックス(株)        |
| 17  |                  |       |      |                   |
| 18  |                  |       |      |                   |
| 19  |                  |       |      |                   |
| 20  |                  |       |      |                   |

## 功績賞(連名用)

**推薦理由（受賞理由）　：代表者　企画委員会委員長　西村　剛敏**

1. 健康で豊かな国民生活を支える保健医療福祉情報システムの実現をめざした「JAHIS2030ビジョン」の改訂版策定を企画し、1年半にわたる検討を重ね、JAHIS創立30周年記念イベントにあわせて2025年1月に発刊した。
2. 発刊した「2030ビジョン（改訂版）」により以下が可能となると考える。
  - ①国民のために真に役立つ保健医療福祉情報システムのビジョンの内外への提示
  - ②保健医療福祉情報システムのビジョンを基に、関連団体・関連機関と議論・討論を活性化し、社会全般の情報化推進活動との整合性を確保
  - ③ビジョン実現に向けたJAHIS各委員会活動の目標設定や活動の指針として活用

功績賞(個人用)

|          |                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------|
| 表題       | JAHIS標準「JAHIS「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイドVer.5（MDS/SDS）」の改定等 |
| 氏名（よみがな） | 武者義則（むしゃよしのり）                                                     |
| 所属委員会    | セキュリティ委員会                                                         |
| 役職       | 開示説明書WGリーダー                                                       |
| 勤務先      | ウィーメックスヘルスケアシステムズ(株)                                              |



推薦理由（受賞理由）

1. JAHIS標準24-005「JAHIS「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイドVer.5.0（MDS/SDS）」の改定作業を完遂し出版した。
2. 開示説明書WGリーダーとしてチェックリスト改訂、Q&A改訂などの作業をとりまとめ、適切なタイミングで公開を実施した。
3. 標準化セミナーにおいて講師としてJAHIS標準の普及促進活動を実施した。

功績賞(個人用)

|          |                                           |
|----------|-------------------------------------------|
| 表題       | JAHIS標準「リモートサービス セキュリティガイドラインVer.4.0」の策定等 |
| 氏名（よみがな） | 松本義和（まつもとよしかず）                            |
| 所属委員会    | セキュリティ委員会                                 |
| 役職       | リモートサービスセキュリティWGリーダー                      |
| 勤務先      | サイバートラスト（株）                               |



推薦理由（受賞理由）

1. JAHIS標準24-004「リモートサービス セキュリティガイドラインVer.4.0」の改定作業を完遂し出版した。
2. リモートサービスセキュリティWGリーダーとして適切なWG運営を行い、円滑に改定作業を実施した。
3. 審査支払基金、医政局、消防庁などからの依頼によるリスクアセスメントに協力し、適切なフィードバックを実施した。

## 功績賞(個人用)

|          |                                                  |
|----------|--------------------------------------------------|
| 表題       | JAHIS標準「JAHIS保存が義務付けられた診療録等の電子保存ガイドラインVer.5」の策定等 |
| 氏名（よみがな） | 近藤誠（こんどうまこと）                                     |
| 所属委員会    | セキュリティ委員会                                        |
| 役職       | 電子保存WGリーダー                                       |
| 勤務先      | 日本電気（株）                                          |



### 推薦理由（受賞理由）

1. JAHIS標準24-006「JAHIS保存が義務付けられた診療録等の電子保存ガイドラインVer.5」の改定作業を完遂し出版した。
2. 電子保存WGリーダーとして適切なWG運営を行い、円滑に改定作業を実施した。
3. JAHIS会誌への寄稿など、JAHIS標準の普及推進に貢献した。

# JAHIS 部会名:医療システム部会

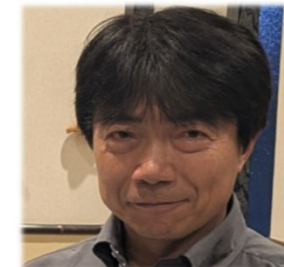
## 功績賞(連名用)

|    |                                                |
|----|------------------------------------------------|
| 表題 | DICOM Standard Committee 日本開催（JAHIS・JIRA合同）の貢献 |
|----|------------------------------------------------|

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 氏名1（よみがな） | 近藤 恵美（こんどう めぐみ） |
| 所属委員会1    | 部門システム委員会       |
| 役職1       | 委員              |
| 勤務先1      | シスメックスCNA（株）    |



|           |                    |
|-----------|--------------------|
| 氏名2（よみがな） | 村田 公生（むらた まさお）     |
| 所属委員会2    | 部門システム委員会 DICOM WG |
| 役職2       | DICOM WGリーダー       |
| 勤務先2      | 富士フイルム（株）          |



|           |                  |
|-----------|------------------|
| 氏名3（よみがな） | 福重 二三男（ふくしげ ふみお） |
| 所属委員会3    | 部門システム委員会        |
| 役職3       | 委員長              |
| 勤務先3      | （株）日立ハイテク        |



## 功績賞(連名用)

### 推薦理由（受賞理由）

1. 7年ぶりに開催されたDSC日本開催の成功に貢献しました。  
イベントは3日間にわたり、初日はWG10とWG29、2日目にDSC、  
3日目にはJapan Dayが行われ、参加者は36名、そのうち8名が海外からの参加者でした。  
この成功により国際的な交流が実現されました。
2. DSC開催に向けて、数か月前から入念に準備を進めました。  
多くの打ち合わせと準備物の確認を行い、イベント当日は計画的な運営とおもてなしを実施しました。
3. 国内外にわたるJAHISの活動を効果的にアピールすることができました。  
特にDay3では、日本国内での取り組みについて発表し、JAHISからは組織紹介をはじめ、  
内視鏡関連や病理関連のトピックを紹介する場を設けました。

## 功績賞(個人用)

|           |                                            |
|-----------|--------------------------------------------|
| 表題        | JAHIS臨床検査データ交換規約Ver.5.0Cの制定                |
| 氏名 (よみがな) | 千葉 信行 (ちば のぶゆき)                            |
| 所属委員会     | 部門システム委員会<br>臨床検査システム専門委員会 臨床検査データ交換規約改定WG |
| 役職        | 臨床検査データ交換規約改定WGリーダー                        |
| 勤務先       | (株)エイアンドティー                                |



### 推薦理由(受賞理由)

1. 臨床検査データ交換規約改定WGリーダーとして改定作業をリードし、2024年7月にJAHIS標準「JAHIS臨床検査データ交換規約Ver.5.0C」を制定した。

改定に関しては、「JAHIS データ交換規約(共通編) Ver.1.3」及び他のデータ交換規約個別編、IHE-PaLMテクニカルフレームワーク等との整合性確保、日本HL7協会発行「HL7V2.5日本語訳見直し版」の反映を行った。

2. IHE-PaLMテクニカルフレームワークとの整合においては分析機に特化したLAWプロファイルで採用されたトランザクションを本規約に収載した。LAWプロファイルでは実用上の利便を図ってHL7の新しい版(Ver.2.9など)で追加されたセグメント、フィールドを多く採用している。HL7 Ver2.5を基本とするJAHISデータ交換規約への反映の方法に苦慮する場面もあったが、本規約に収載したことで日本の分析機及び臨床検査システム関係者の実装への貢献が期待できる。

奨励賞(個人用)

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 表題       | 令和6年度診療報酬改定及び歯科標準化活動への貢献 |
| 氏名（よみがな） | 小森 一秀（こもり かずひで）          |
| 所属委員会    | 歯科システム委員会 歯科改正分科会        |
| 役職       | 副委員長 兼 歯科改正分科会リーダー       |
| 勤務先      | (株)モリタ                   |



推薦理由（受賞理由）

1. MEDIS「歯科分野の標準化委員会」に参加され、歯科標準病名マスタのメンテナンス、標準歯式コード仕様の改定に向けた検討に参画、歯科診療所向けシステムベンダ唯一の委員として意見を発信し、委員会においても随時状況報告を会員に行っている。また、歯式表現におけるHL7 FHIR対応に関する検討にも今後参画し、委員会においても随時状況報告を会員に行う。

2. 令和6年度診療報酬改定において、歯科分野で発生する各種疑義のとりまとめ及び関係機関への疑義照会を中心として行い、会員のスムーズな診療報酬改定作業の実施に大きく貢献した。  
また、令和6年度診療報酬改定施行後の長期収載品の選定療養の施行や令和7年4月の中間年改定においても対応を行い、委員会において要点を整理した報告を実施した。

## 功績賞(個人用)

|          |                                |
|----------|--------------------------------|
| 表題       | JAHIS技術文書制定への貢献及び専門委員就任による活動貢献 |
| 氏名（よみがな） | 中湖 豊明（なかこ とよあき）                |
| 所属委員会    | 調剤システム委員会                      |
| 役職       | 副委員長                           |
| 勤務先      | ウィーメックスヘルスケアシステムズ(株)           |



### 推薦理由（受賞理由）

1. 調剤標準化分科会サブリーダーとして、以下の技術文書策定に寄与した。

①「JAHIS院外処方箋2次元シンボル記録条件規約 Ver.1.9 (2024年6月制定)」

②「JAHIS院外処方箋2次元シンボル記録条件規約 Ver.1.10 (2024年9月制定)」

③「JAHIS電子版お薬手帳データフォーマット仕様書Ver.2.6 (2024年9月制定)」

④「JAHIS電子処方箋運用における薬局レセコンと電子薬歴システムの連携仕様書Ver.1.1 (2024年10月制定)」

特に③においては、厚生労働省から電子版お薬手帳ガイドラインが示されている中、技術文書での規定に対する

改版仕様の取りまとめを行った。また、④においては、2023年度に策定したVer.1.0に対し、電子処方箋運用において、レセプト

コンピュータがオンライン資格確認端末から取得する「電子処方箋関連ファイル」および「オンライン資格確認関連ファイル」を電子薬歴システムへ連携する為の方法を追加するため、厚生労働省など他団体との意見交換会を実施する等、関係者との調整に苦心しながら作業を進めた。本技術文書は、薬局における電子処方箋普及に向け、JAHISのプレゼンス向上への貢献はもちろんのこと、会員ベンダーが効率的にシステム連携できる環境作りに貢献するものとなっていく事を期待されている。

2. 調剤システム委員会副委員長、調剤標準化分科会サブリーダーとして活動している中、日本医療情報学会で「用法課題検討WG」が立ち上がり、WGの一員として参画。日本薬剤師会および日本病院薬剤師会が制定した標準用法用語集のJAMI 用法と電子処方箋用法の精査、各ケースによる対応のガイド作成や課題への対応を進めていく事に積極的に参加し、調剤システムの立場から意見具申した。

## 功績賞(個人用)

|          |                                                        |
|----------|--------------------------------------------------------|
| 表題       | 調剤システム委員会初の日本薬剤師会専門委員会委員就任による活動貢献<br>及びJAHIS技術文書制定への貢献 |
| 氏名（よみがな） | 野本 禎（のもと ただし）                                          |
| 所属委員会    | 調剤システム委員会                                              |
| 役職       | 調剤標準化分科会サブリーダー                                         |
| 勤務先      | 東日本メディコム(株)                                            |



## 推薦理由（受賞理由）

1. 日本薬剤師会に設置されている「薬局システム委員会」への委員委嘱を受け、定期開催される会議に出席している。日本薬剤師会に設置されている委員会への委員委嘱は、JAHIS調剤システム委員会初の事例であり、委員会の場で、電子処方箋におけるダミーコードや単位変換に対する問題に対し、電子処方箋管理サービス記録条件仕様の変更に対する情報提供を行った。当件に対する厚生労働省から日本薬剤師へ記録条件仕様の変更案内がない中、JAHISから情報提供を行う等、医療DX施策に関するシステムベンダーとしての意見具申や、関係機関から入手した情報を展開する事により、JAHISのプレゼンス向上に大きく貢献している。
2. 調剤標準化分科会サブリーダーとして、守屋分科会リーダー、中湖サブリーダーと共に4種の技術文書策定に寄与した。  
特に「JAHIS電子処方箋運用における薬局レセコンと電子薬歴システムの連携仕様書Ver.1.1(2024年10月制定)」においては、電子処方箋運用において、レセプトコンピュータ/電子薬歴間のデータ連携方法を標準化することで、薬局における電子処方箋普及に向け、JAHISのプレゼンス向上への貢献はもちろんのこと、会員ベンダーが効率的にシステム連携できる環境作りに貢献するものとなっていく事を期待されている。

功績賞(個人用)

|          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 表題       | 調査研究事業「医療DXにおける令和6年度診療報酬改定の振返り」の完遂 |
| 氏名（よみがな） | 石川 幸司（いしかわ こうじ）                    |
| 所属委員会    | 電子レセプト委員会（記載要領電子化WG）               |
| 役職       | サブリーダー                             |
| 勤務先      | 富士通Japan（株）                        |



推薦理由（受賞理由）

1. 被推薦人は、一般財団法人 医療保険業務研究協会・令和6年度受託事業（調査研究事業）「医療DXにおける令和6年度診療報酬改定の振返り」において、リーダーが繁忙な中、サブリーダーとして自ら率先して具体的な提案・運営を行う等、本研究を主導した。その成果として約70頁におよぶ論文をまとめ、活動を完了した。
2. 被推薦人は、今年度実施した会員アンケート調査 「令和6年度診療報酬改定（施行日の2か月後ろ倒し）の影響」について、企画・実施・取りまとめの実施にあたり、チームを主導し、主体的に活動した。当該アンケートは、41項目/件の設問に対して、有効回答数593件（117社）と規模の大きいものであり、実際に診療報酬改定対応作業に関わった作業者において、診療報酬改定DX施策である「2か月後ろ倒し」がどのような影響を与えたかを客観的に知る上で価値のあるものとなり、その分析結果を研究成果（論文）になるようにまとめた。
3. 本調査研究成果（論文）は、医療保険業務研究協会より、厚生労働省はじめ関係機関および一般に公開されることになっており、JAHISのプレゼンス向上への貢献とともに、JAHIS会員が今後の診療報酬改定対応作業を行うための環境改善に向けても十分に貢献するものとなっている。

## 功績賞(個人用)

|           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 表題        | 会員サービス向上に向けたマスタ委員会活動への貢献 |
| 氏名 (よみがな) | 中嶋 美和 (なかじま みわ)          |
| 所属委員会     | マスタ委員会                   |
| 役職        | 副委員長                     |
| 勤務先       | ウィーメックスヘルスケアシステムズ (株)    |



### 推薦理由 (受賞理由)

1. 令和6年度診療報酬改定にて施行された「長期収載品の選定療養」について、保険請求で必要となる情報が複数のマスタに点在する状況であったため、JAHIS医薬品マスタのオプションファイル(YJコード変換テーブル)への一元化を検討した。レイアウト案の作成、開発元との調整を積極的に行い、JAHIS医薬品マスタの利便性向上の実現させ、会員サービスの向上に貢献した。
2. 一般社団法人医療情報標準化推進協議会(HELICS協議会)にて設置する「個別医薬品コード(YJコード)リスト」審査委員会において、オブザーバーとして参画し、個別医薬品コード(YJコード)の標準化の推進に貢献した。
3. マスタ委員会開催においては、医薬品マスタや保険者番号辞書の更新状況を毎回資料にまとめ、会員へ情報を展開し、各社の対応漏れ防止に努めた。

## 幹部の功労に対する表彰について

JAHIS規程 第5004号「幹部表彰規程」での今年の対象予定者

| 氏名   | 所属(JAHIS)          | 所属(個社)             | 従事月数<br>(2024/12末) |
|------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 柴田学  | 医事コンピュータ部会<br>副部会長 | NECソリューションイノベータ(株) | 68                 |
| 関公二  | 標準化推進部会<br>副部会長    | 日本アイ・ビー・エム(株)      | 65                 |
| 下山赤城 | 総務会<br>運営幹事        | 日本アイ・ビー・エム(株)      | 64                 |

